



第1回 こあじろの森くらぶ 総会

日 時 2016年8月28日(日) 13時30分より14時20分
 場 所 三浦市南下浦市民センター講堂
 受 付 仲澤イネ子、松原あかね
 全体司会 鈴木カヲル
 開会挨拶 高橋伸和



名称変更後、1年を経過しました。こあじろの森くらぶは森を親しむ人達との交流を目的として活動しています。スタッフそれぞれ責任を持って、森と付き合いながら楽しんでゆきたいものです。メンバーも高齢化が進んでいますが、皆さんが楽しめるようにしたいです。

| | | | |
|-------|-------|----------------------|-------------------|
| 議長選出 | 加藤利彦 | | |
| 資格審査 | 松原あかね | 全会員86名 | 委任状30名 出席14名 |
| 議 事 | 第1号議案 | 2015年度活動報告案 | 橋 美千代 |
| | 第2号議案 | 2015年度決算報告案並びに会計監査報告 | 宮本美織、竹内晶子 |
| | 第3号議案 | 2016年度活動計画案 | 浪本晴美 |
| | 第4号議案 | 2016年度予算案 | 宮本美織 |
| | 第5号議案 | スタッフ案 | 仲澤イネ子 |
| | 第6号議案 | その他 | 参加者の皆さんからも、発言して頂く |
| 議長解任 | 加藤利彦 | | |
| 閉会の挨拶 | 鈴木カヲル | | |

総会終了後、有志で小網代の森散策

- その他
1. 会場内の壁面へ、野内さんの植物画53枚を展示する。
植物画を絵葉書にして、販売する。
1枚100円 1セット10枚組800円
全5セット当日総会へ出席した方に1枚プレゼント
 2. 会員の須田漢一さんから著書の「随筆集、山の途中で」349頁 写真多数
定価1500円 かまくら春秋社を希望者全員へプレゼント

第1号議案 2015年度活動報告 2015.07.01～2016.06.30

- 2015.09.27(日) スタッフ会議(於:横須賀市立 市民活動サポートセンター)
 9/28(月) 小網代 森と干潟つうしん No.141(最終号)印刷・発行
 (於:横須賀市立 市民活動サポートセンター)
 10/25(日) スタッフ会議(於:横須賀市立 市民活動サポートセンター)
 11/01(日) 第1回交流会 森の迷句づくり
 11/23(月) こあじろの森くらぶ通信編集会議(於:小網代の森)
 12/5(土) スタッフ会議(於:南下浦市民センター)
 2016.01.31(日) こあじろの森くらぶ通信 No.1 印刷・発送
 (於 横須賀市立 市民活動サポートセンター)
 01.31(日) スタッフ会議(於 横須賀市立 市民活動サポートセンター)
 02.06(土) 第2回交流会下見-01
 02.20(土) 第2回交流会下見-02
 02.28(日) 第2回交流会 ロングロングコース
 03.13(日) スタッフ会議(於 横須賀市立 市民活動サポートセンター)
 03.27(日) こあじろの森くらぶ通信 No.2 印刷・発送
 03.27(日) スタッフミーティング(於 横須賀市立 市民活動サポートセンター)
 04.09(土) 第3回交流会下見 10:00 三崎口駅前集合
 04.29(祝) 第3回交流会 午後の森を歩こう「こあじろ切り抜き紀行」
 05.08(日) スタッフミーティング(於 横須賀市立 市民活動サポートセンター)
 05.31(火) ホテル観察 三崎口駅前集合
 06.06(月) ホテル観察 三崎口駅前集合
 06.12(日) スタッフミーティング(於 横須賀市立 市民活動サポートセンター)
 06.26(日) スタッフ会議(於横須賀市立 市民活動サポートセンター)

第2号議案 2015年度 決算報告並びに会計監査報告

| 収入の部 | | | | 支出の部 | | | |
|--------|---------|---------|----------|--------|---------|---------|----------|
| 科目 | 15年度予算額 | 15年度決算額 | 差異 | 科目 | 15年度予算額 | 15年度決算額 | 差異 |
| 前期繰越金 | 647,488 | 647,488 | 0 | 通信費 | 100,000 | 47,604 | 52,396 |
| 会費収入 | 50,000 | 87,000 | -37,000 | 交通費 | 20,000 | 22,218 | -2,218 |
| 売上収入 | 100,000 | 9,776 | 90,224 | 事務消耗品費 | 5,000 | 5,052 | -52 |
| 寄付金収入 | 100,000 | 202,841 | -102,841 | 会議費 | 100,000 | 35,698 | 64,302 |
| 預金利子収入 | 200 | 107 | 93 | 広報費 | 50,000 | 13,638 | 36,362 |
| | | | | 諸手当 | 125,000 | 80,000 | 45,000 |
| | | | | 諸会費 | 55,000 | 1,000 | 54,000 |
| | | | | 仕入れ | 30,000 | 0 | 30,000 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | 次期繰越金 | 412,688 | 742,002 | -329,314 |
| | | | | | | | 0 |
| | 897,688 | 947,212 | -49,524 | | 897,688 | 947,212 | -49,524 |

財産目録

| | |
|--------|-----------|
| 現金 | 525,526 円 |
| 郵便振替口座 | 216,476 円 |
| 合計 | 742,002 円 |

以上の通り報告します。

2016年8月28日

こあじろの森くらぶ

会計 宮本美織



2016年8月28日

上記の通り 相違ありません。

こあじろの森くらぶ

監査 竹内晶子




第3号議案 2016年度 活動計画


会則の2「小網代の森を楽しむことを通じて、会員の交流をはかる」に沿って活動する。
交流会を4から5回、通信発行を4から5回行う

第4号議案 2016年度予算

| 収入の部 | | | 支出の部 | | | | |
|--|---------|-----------|---------|--------|---------|-----------|---------|
| 科目 | 15年度決算額 | 16年度予算案 | 差異 | 科目 | 15年度決算額 | 16年度予算案 | 差異 |
| 前期繰越金 | 647,488 | 742,002 | -94,514 | 通信費 | 47,604 | 50,000 | -2,396 |
| 会費収入 | 87,000 | 85,000 | 2,000 | 交通費 | 22,218 | 20,000 | 2,218 |
| 売上収入 | 9,776 | 2,000 | 7,776 | 事務消耗品費 | 5,052 | 55,000 | -49,948 |
| 寄付金収入 | 202,841 | 200,000 | 2,841 | 会議費 | 35,698 | 40,000 | -4,302 |
| 預金利子収入 | 107 | 0 | 107 | 広報費 | 13,638 | 20,000 | -6,362 |
| | | | | 諸手当 | 80,000 | 100,000 | -20,000 |
| | | | | 諸会費 | 1,000 | 0 | 1,000 |
| | | | | 次期繰越金 | 742,002 | 744,002 | -2,000 |
| | | | | | | | 0 |
| | 947,212 | 1,029,002 | -81,790 | | 947,212 | 1,029,002 | -81,790 |
| 16年度は会員を85名と考えて予算をたてた。 諸手当はHP担当及び通信作成と名簿管理に充当するように計上した。 | | | | | | | |

● 委任状にひと言を寄せていただきました。 ありがとうございます (^◇^)

いつも「こあじろ通信」ありがとうございます。今は体調を崩しているのに、通信を読みながら昔を思い出しています。 H.M 

まだ見ぬ ボードウォークを 痛むひざ K.Y  当日は夏期講習があり参加できません。記念すべき第1回総会なのに残念です。 T.K

よろしく願いいたします。 M.K

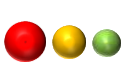
1度 こあじろへ行きたい。 S.A

こあじろの森くらぶの益々の活躍を期待して居ります。 Y.O

こあじろの森くらぶの役員の皆様のご健勝をお祈り致します。 T.S

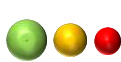
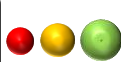
この日、青森県方面に出張中につき欠席させていただきます。 S.Y

お世話になっています。当日は自治会行事があり失礼いたします。(一応当番制で役員が廻ってきているのです。) N.Y 

 テレビで小網代の森を拝見する度に、皆様の今までのご苦勞に感謝致しております。一度歩きたかった！
と思いますが、老々介護の身、あの景色を拝見できて、もうありがたいと思っています。ありがとうございます。 K.T T.T

色々お世話になりました。当方年齢をはじめとする諸事情により今後のご連絡をご遠慮致します。会の一層のご発展を願っています。 M.I

“通信”をいつも楽しみに拝見しています。今年のホタルも会いに行きたかったです。次回交流会参加出来るといいなと思っています。 K.N

 届けていただいた通信を見て、森へ行ったような気分になっています。もう少しずしくなったら森へ行って、森の風、すがすがしい空気を感じたいと思います。 K.S 



くらぶ通信を楽しみにしています。足もめっきり、弱くなって、散策もマイペースでないと無理で通信報告で満足しています。 K.T

久しくご無沙汰しております。今年から介護の毎日で、中々、こあじろまで行かれずジリジリしています。通信を拝読して、思いをはせてます。スタッフの皆さまによろしく!! いつか訪れる日を楽しみにしております!! N.U

これからも小網代を守るために頑張りましょう! K.K

日頃お世話になっております。 N.N

いつも通信ありがとうございます。 K.K

 知らない事の多い、自然観察のお話、いつも楽しく拝読しております。ありがとうございます。 N.M 

いつもいつも会を維持しておられる皆様のご努力に敬意を表します。月のみちかけのあるカレンダーをうれしく見ております。蘆名の畑で、無農薬・無化学肥料の野菜を育てております。遅くなりすみません。 H.F

第5号議案 スタッフ

※ 代表をおかず、スタッフ会議の多数決により運営する。

菅野哲生 木皿直規 鈴木カヲル 須藤伸三 祖父川精治 高橋伸和 中井由実 仲澤イネ子
浪本晴美 橋ちひろ 橋 美千代 別府史朗 松原あかね 宮本美織 山本述子（五十音順）

以上15名

会計監査 竹内晶子

第6号議案 その他

こあじろの森くらぶ会則

1. 名 称 本会はこあじろの森くらぶという。
2. 目 的 本会は小網代の森をたのしむことを通じて、会員の交流をはかる。
3. 会員構成 1) 本会は小網代の森を愛する会員をもって組織する。
2) 会員は、7月1日から翌年6月30日までの1年間の会費を納めるものとする。
4. 活動内容 1) 小網代の森をたのしむことを通じて、会員の交流をはかるための活動。
2) 活動報告と自然を紹介する会報の発行。
5. 運 営 1) 会員からスタッフを募り、スタッフ会議の決議に基づき、目的達成のために必要な活動を遂行する。
2) スタッフ会議の決議は多数決を以って、これを行うこととする。
6. 総 会 本会は年1回、総会を開催する。
7. 財 政 本会は会費、寄付金収入等により運営する。
8. その他 1) 本会則の発効は2015年8月30日とする。
2) 本会則の改正は総会において、出席者の3分の2以上の賛成をもって、これを行うことができる。



三浦半島の植物

こあじろの森くらぶ第1回総会は野内さんの植物画に見守られて無事終了しました。
今回は2011年10月13日の作品「アケビ」をご紹介します。このころサインを T.Nouchi に変えています。



紫に秋
夏が去ったしるし
あけびがふくらんで色づいてくる
紫色に
秋がすきとおって行く

画 野内真理子
詩 中井由実

☆ 植物画の展示(横須賀市立 市民活動サポートセンター)に感想をいただきました

横須賀市立 市民活動サポートセンターからご提案をいただき、9月1日から14日まで原画展を開催しました。ノートを用意し感想を書き込んでいただきましたのでご紹介します。紙面の都合で全部は掲載できませんが、コメントをくださった皆さま、ありがとうございます。遙かな国から、野内さんもきっと喜んでいてくださると思います。

- ・野草って、どれも、優しい色合いなんですね。野内さんの植物に対する優しい観察力が、絵と色に現れていて、素晴らしかったです。 Y.M
 - ・いつもくるサポセンにとっても美しい画が並んでいたもので、ひきこまれて拝見しました。野菜などもとてもおいしそう！ 解説のパネルで、お亡くなりになった方の作品だと知りました。小網代の森の保護運動にもたずさわられ、きっとおやさしい方だったんだなーと感じました。ありがとうございます。 M.S
 - ・観察する目とアートする感性が調和しています。植物への「愛」ですね。ステキです！ H.S
 - ・用事で立ち寄ったら、素敵な絵が目にとまり拝見させていただきました。植物に対する気持ちが深いことをひしひしと感じさせられました～！ 今日、こちらに来て良かったです！ S.M
- 他 16名の皆さま

絵葉書をつくりました。1枚100円、10枚セットで800円です。AからEまで5種類のセットがあります。

お問合せ先：TEL.046-889-0067 (仲澤) info@mori-club.com (高橋)

随想 代網小サロン

随想 小網代でんてん (23)

萱草(ハマカンゾウ)と立原道造

須田漢一

小網代湾を背景にハマカンゾウが咲いている。
黄橙色のひと群が、まばゆい。

三浦半島の内陸に自生するヤブカンゾウやノカンゾウ、そうして尾瀬ヶ原、霧ヶ峰の高原などに群落するニッコウキスゲ、と海辺で見られるハマカンゾウは、ユリ科・キスゲ属の草本で、わすれぐさ(萱草)の異名がある。この花を胸に抱いていると優しい忘れるという民間伝承からきたといわれ、花は次々と咲いて、一日で萎れる。

草や花や小鳥や雲・空・風、をちりばめて、ソネット形式の詩を残した異色の詩人、立原道造は、ワスレグサを好んだ。

東京帝大建築学科(当時)の学生だった立原が、初めてワスレグサを知ったおりから、他のどの花よりも、愛した花だった。

それは、夏の軽井沢・追分でおいわけ着物と長い髪を垂らしたA子に対するおもしろいからでもあった。自分にはない快活な少女を、立原は西洋風な愛称でアンリエットと名付けた。

「あの人は日が暮れると黄いろな帯をしめ

村外れの追分け道で、村は落葉松の林に消え

あの人はそのまゝ、黄いろなゆふすげの花となり

夏は過ぎ……(村ぐらし)。

色彩からイメージされるワスレグサは、立原にとつて単なる追分の花ではなく、十四行詩の世界を形成する、重要な影響を持つ花でもあった。

立原道造は、少し黄色がかった淡い色彩のユウスゲを、他のキスゲ属の花と混同しているふしがある、といわれる。が、立原にとつてはそれらすべてを含めた花の総称として、忘れ草だった。そうしたおもしろい初めての詩集を『萱草に寄す』としたくらい、短い生涯をつうじて動かすことのできない花だった。

立原道造はハマカンゾウを見ただろうか。



「それから私は旅人になりいくつも過ぎた

月の光に照らされた岬々の村々を(夏の甲子)。

と詩われた漁村の風景を三浦半島と断定はできないが、現在、横須賀市・汐入町に建つ聖ヨゼフ病院の設計に訪れた立原が、小網代く油壺く城ヶ島に足を延ばしたかも……と思いたいのだ。

その完成図には道造のサインと橙色に塗られた部分があるのは、ワスレグサを意識してのことかも知れない。

不幸にして病に倒れた立原が三十年代、四十年代という人生の半ばを越したとき、どんな作品を生みだしてくれただろうか。

詩は不思議なもので、心の内からふいにコトバが生まれる。青春の一時期に、ある驚きを受けるとき、コトバは泉のようにあふれ出る。年を経た数々の経験、体験、人との出会いを重ねるうちにコトバは出なくなり、無理につくったものはナイーブさに欠け、やがてはひとつの作品も生まれなくなる。

二十四歳八カ月で天逝した立原には、それを自覚する時間がなかった。花が一日で萎えるワスレグサのように。

2015.7/26 観察

サロン小網代 ユーラシア大陸最西端・地の果てロカ岬

2016. 9. 5

日本からポルトガルまで約12,000キロ。直行便がないので成田からロンドンへ飛び、半日遊んでから首都リスボンへと延べ15時間の空の旅である。地球をぐるり半周して、遙か遠くの裏側の国へ着いたことになる。ロシアから西へ広がる巨大なユーラシア大陸イベリヤ半島の最西端、海洋国のポルトガルは日本の1/4の面積ほどの小さな国である。

大陸の東側には大国であるスペインやフランスが存在、大きく発展飛躍してゆくには海外へ目を向けて進出して行くしかなかった。後に南米大陸の巨大な国であるブラジルを支配して、公用語はポルトガル語となる。19世紀初頭、宗主国ポルトガルへナポレオン率いるフランス軍が迫り、首都リスボンは陥落。本国政府を捨ててブラジルへ亡命。後、ポルトガルから独立宣言して1889年共和制へと移行した。

リスボンからバスを乗り継いで約3時間、西端のロカ岬へ着く。危うい断崖絶壁140メートル上に赤い灯台が大西洋上をぐっと睨むように建っている。「ここに地果て、海始まる」とこの地へ、ポルトガルの詩人カモンイスの石碑がある。大西洋から吹き上げ遮るもののない強風をまともに受けて、おもわず足を踏ん張る。転落防止の柵も低い危険な場所で、遠く濃い雲が低く垂れ下がり霧が渦巻いている。丈の低い草原の荒涼たる風景、ここは樹木の全く育たない地の果てである。

この遙か遠い海の彼方に、皮膚の色の異なる人々たちが住み暮らす大陸が存在するとは、誰も信じなかった時代である。1483年、スペイン国王から支援を受けてコロンブスが敢然と挑戦して新大陸を発見する。地球が丸いことを確認、やがて大航海時代が到来し海洋黄金時代となるのである。

フランスはシャンソン、スペインはフラメンコ、イタリアはカンツオーネ、スイスはヨーデル、ポルトガルは心の唄「ファド」である。社会の底辺に暮らす貧しい人たちが親しむ大衆音楽。港の暗い酒場でポルトガルギター伴奏に、黒衣のドレス姿の女性が声を絞り出すように唄いだす。離別、失望、失恋等喜びや悲しみ、哀切な曲で聴く人の魂をとらえた美しい調べである。「どんな声でわたしの悲しいファドを嘆こうか、唄うのではなく嘆くのである」。ファド女王のアマリヤ・ロドリゲスは、1970年大阪万博へ来日している。

海洋国なのでこの国の人たちは日本人と同じ魚好きである。家の戸口へ七輪を出し、小ぶりのイワシに軽く塩を振り炭火で焼いている。イワシのサンドイッチと赤ワイン、油ののったイワシと実に相性がよかった。

祖父川精治



ロカ岬の石碑 詩文が刻んである



ロカ岬の灯台 絶えず強風が吹き荒れている

今日の小網代 8月11日(祝) みなさま、残暑お見舞い申し上げます。山の日、いかがお過ごしになりましたでしょうか。山と聞いて、海に行きたくなる、天邪鬼。ひさしぶりに干潟に出かけてまいりました。

森の中で出会ったのは家族連れやペアが10組ちょっと。みんな山に行っちゃったのかしら。思ったより人が少ない。だれもいない干潟を1時間ほど楽しむことができました。

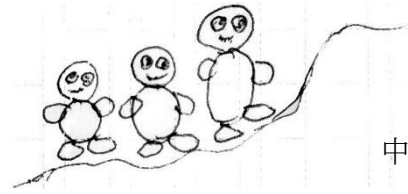
チゴガニとシオマネキのダンス会場に、ウミナヤやホソウミナナがたくさん押しかけていたように感じました。しかもウミナヤ率が高くなった？ 夏の間はそうなのか、砂質が変わったのか、謎です。

脇のハマボスはたくさん実をつけていました。周辺は刈りこまれていましたが、残してくれていてヨカッタ。どんな実かって？ 知りたい方は干潟へGO！

クサギの花に集まるカラスアゲハ、やっと見つけたクロコノマチョウのさなぎ、ガマとタコノアシの隙間にシロバナサクラタデ、ふわふわ群れ飛ぶウスバキトンボ、愛おしくも、蜘蛛、クモ、・・・

夏ですね。 H.N

サロン小網代 小網代マン伝説



中野晴清



むかし、むかし小網代の森に大きな桜の木がありました。春になると樹齢何百年の枝に、たくさんの花が咲き、その花びらは森の上空に舞い上がります。小網代の森には、森の風、川の風、海の風の3つの風が吹いており、花びらたちは風に乗って、あそんでいる内に丸い玉になり、大きさのちがう6つが、つながり小網代マンになりました。

小網代マンは不老長寿で何百年でも生きられ、人の目には見えず、大きさも自由に変化でき、象の大きさにも、小さくなって血液の中に入る事もできます。水の中でも空中でも普通に行動ができ、力持ちでダンプカーでも持ち上げます。

宇宙万物と会話ができるので何でも知らない事はありません。人間に対しては協力的で、正しい行いをしている人には予知能力を与えたり、危険な時には守り助けてくれたりします。

人間より、ずーっと古くから森に住み森を守って来た小網代マン、森に霧の発生する時は集会をしています。霧の1粒1粒が小網代マンで集会の最後に声を合わせて、人間に対し森を守るために、やらなければならない、3つのメッセージを送り続けている。

あなたなら、3つのメッセージは何んだと思いますか？

(おわり)

●●●今日の小網代●●●

8月11日(祝) 森の入り口から少し階段を下ったところで、手すりの上にカマキリがちょこんとこちらを向いている・・・「なんてキュート！」見慣れぬカマキリをカメラにおさめようとしたものの、すばやく手すりの裏側に潜り込まれてしまいました。

自宅に帰ってから、わずかに写った姿をながめ、ネットでカマキリの画像を検索。これかも、と思ってクリックすると「えっ？ ムネアカハラビロカマキリ！」外来種、ここ数年で急激に分布を広げ在来種に置き換わる勢い、とのこと。県内初確認という最近のニュースもいくつか。自然公園の世界では、すっかり「良い子の在来種 vs 悪者の外来種」という構図が出来上がっているのです。知らなかったー！

この子がただのハラビロか、それともムネアカか、定かではありませんが、次に出会った時には、もうちょっとよく見てみよう。また楽しみが増えました。 H.N

参考サイト: 秦野市くずはの広場最新ニュース

<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/hozen/machi/shizen/kuzuha/kuzuha-news.html>



8月28日(日)特集

- 「こあじろの森くらぶ」の総会が終わってから、Beautiful Woman のみなさんと森の中へ。蝉時雨をあびて。クサギの花、アレチヌスビトハギ、ミズヒキ、キンミズヒキ、シロバナサクラタテ、ヤブミョウガ、ヤブラン、カントウヨメナ、コウガイゼキショウ(イグサ科)、ヤマゼリ、トチカガミ(葉っぱだけ)、マンジュウ型の白いキノコはシロノハイロシメジ？ それともオトメガサ？ コタマゴテングタケ？ 単に色だけで判断しているので断定はできない。キノコ博士はいないかあ～。
エノキテラスからハマカンゾウを眺め、北尾根～台地上の畑～三崎口と歩く。ほどよい疲れと、分からないものだらけの森。いつ来ても何か新しいものがあり、飽きないところ。またくるでしょう。
天候のせいかな、人の少ない静かな森。これが本来の姿と思うのだが…。 K.S
- 干潟の入り口のヌルデの木、すべての枝先がもやもやと何かに覆われる。
ケムシの巣！？ そうか、糸を吐くのはクモだけじゃなかったんだ。正体見たし。 H.N
- ボードウォークの下から涼しい風が吹き上がる。そして甘い香りがほんわりと…クズの花がもう咲いている！ まだ開かないススキの穂が風にそよいで、足もとの草むらにはヌスビトハギの可愛い花とさや、森は秋の気配に満ちています。 M.H
- 久しぶりに気のおけない仲間と歩く森！
期待どおり、クサギの花が盛大に咲き誇って迎えてくれました。
小網代の貴婦人と言われるモンキアゲハも賑やかに踊っています。
やおら高く飛び出したのは一頭のカラスアゲハ！
漆黒の鋭さにキラーンと金属の粉を光らせて。
ただただ、大口あけて見惚れるばかりでした。 A.M

小網代を詩う

秋雨前線停滞中

中井 由実

小網代に行った夢を見た

いつかの年とは違い

遅く発生した台風と雲の群れが

たてつづけに日本を通過していく今年

夏が退いていく

そのうつろいを見るのを楽しんでいた日々が

雨でくもってしまった

もう、風はずいぶん涼しくなった

カニたちは

土にもぐる準備を始めてしまうだろうか

そんな寂しさが

心だけ私を小網代に連れて行ってくれた



森の中

梢は すこおしまばらになっていた

陽射しは いくぶんやわらかになっていた

木道の端で風をなでていると

広場の方から仲間の声が聞こえた

行かなくちゃ、

夢はそこまで

次は 本当に歩いていくから

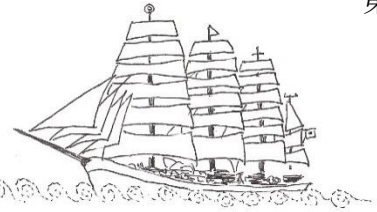
質問コーナー



みんなで考えよう感じよう！自分で考えよう！考えたらいっしょに話し合おう！

第4回

今回は・・・ 海 うみの巻



●海はどうして青いの？ すくってみても、色はないよ。

(回答は森ネーム)



白っぽくなったり、黒っぽくなったり、赤くなったり、いろいろあるよ。

しいの実



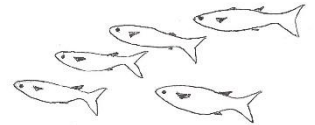
元ダイバー

海に潜ると、だんだん青さが濃くなり、深さ40メートル(ファンダイビングの限界)ではもはや暗い闇に包まれ、ライトをあてないと魚の色もわかりません。青く見えるのは、ほんのうわべだけ。

空の青を映しているのです。遠くに見える山も青く見えますね。それが空の青を映している証拠です。アフリカで、ブルーマウンテンという名前のコーヒーの採れる所を見てきました。本当に青い山々が連なっていましたよ。これ本当。



ミーちゃん



●海の色がところどころ違うのはどうして？

それはねえ、絵の具の色をまちがったの

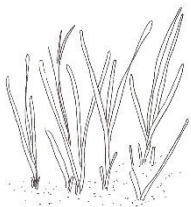


しいの実

それはね。海の流れの色が違うからです。秋刀魚を多く住まわせて流れている海は秋刀魚色、金目鯛と一緒に流れている海流は赤い色、これ当たりまえですよ。違うと思ったら、飛び込んで見て下さい。秋刀魚色の海流からは秋刀魚が獲れますよ。



ミーちゃん



元ダイバー

ボートに乗って海に出てみると、海底の深さはもちろん、砂質、植物、サンゴなど地表と同じように環境が違うのがわかります。海の水もその日のコンディションによって、透明度が違いますよね。みそ汁状態で1メートル先も見えないこともあります。

●海の水は、どうしてしょっぱいの？

川の水や雨水のなかに人の舌には感じられないごく微量の塩分があり、海へたまって太陽光にあたたまれて蒸発します。あとにほんのわずかの塩分が残り、また真水が入って同じことを何億年、何千年とくり返すうちにしょっぱくなったといわれています。



しいの実



ミーちゃん

海の水のしょっぱいのはね、昔々、大きな巨人がいてね。大事な人のいる大陸へ渡ろうとしたそうなの。いくら歩いても歩いても大陸へ着けないので大粒の涙をこぼしたそうなの。泣いても泣いても涙は流れ、とうとう海の水は涙と同じ濃さ7%の塩分を含むようになったとき。これ本当。

山からアオバトさんが飛んできて「しょっぱい海水を飲まないで私たちは生きていけません。じゃね」ビューンって帰ってった。干潟のヤドカリさんが「塩分たっぷり、栄養満点！ 海は生命の母だから」って言うんだけど、ホントかな？

塩コショウは控えめに



ぼんぼこ

●生きものを一生懸命探すといなくなっちゃうのに、ボーッとしているときは、まわりにはなぜ？

それは、人が草や木や岩といった自然物になっているから。これぞ瞑想の極致



しいの実

海の生き物もあなたを見ているわけさ。あなたに見つからないようにじっと自然物に溶け込んで、あなたがいなくなるのを見ているわけさ。
あなたが最初から自然物に溶け込んでいるときは、生き物には脅威にうつらないわけさ。だから、一体化するのは大事なこっちゃね。これ本当。



ミーちゃん



元ダイバー

ミサゴやカワセミは空中から海の中の獲物がわかっちゃうんだから、すごいよね。ボーッとしているのはボラのほうかも。あなたもボーッとしている時はまわりの生きものに狙われているんじゃない？

●舟は、どうやって、進路がわかるの？

昔は、陸地の山や樹木をみながら進んでいたらしい。でも広大な海を航海する時代になって、動かない北極星を基準にしたり、星の見えない曇りや昼間は磁石で決めているのだ、と特級航海士から聞いたよ。

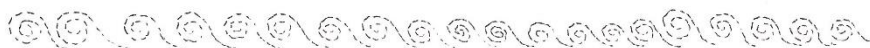


しいの実



ミーちゃん

船はあなたと同じです。あなたが自分の行きたいところへ行くのと一緒です。船が行きたい所を目指すのは当然です。だってあなたと船は一体です。月だろうが地獄だろうが、どこへでも一緒です。あなたが進路なのです。これ本当。



「海はひろいな大きいな、いってみたいだよその国」 そんな歌で小学校一年生がはじまった私たち。でも、ほんとうは、日本人は、海になんか出てゆきたくなかったのではないかしら。昔から星にもあまり興味がなく、星の本は日本には多くありません。もっぱら月が私たちの空の友でした。

ところが、ヨーロッパの人たちは違います。あの大航海時代、きそって海へ乗り出し、新大陸を発見して自国を強大にすることに熱心でした。ガリバーは小人の国から命からがら帰還したあとも、巨人の国、空飛ぶ国（ラピュタ）、馬の国と多くの国を旅行し、ラピュタの帰りに日本にもきていました。ガリバーが来たのは江戸時代の日本。将軍にも拝謁し、なんとか踏絵を免除してもらい無事帰国しました。どうやらラピュタは千葉・福島間の太平洋岸の沖にあったようです。

「ログ」はもともと航海日誌のことでしたが、今はインターネットの記録として使用するほうが一般的になりました。コンピュータ間でやりとりする方式を「プロトコル」といいますが、本来は文化も言語も異なる異国間のやりとりに使う「外交儀礼」の意味です。大航海時代のことばが IT 用に転用されてきた経緯はとても面白いですね。

ガリバーが最後に訪問したのは馬の国。高潔で品格のある馬が統治している国で馬たちを悩ませる貪欲で野蛮で無意味に同族で殺し合う種族・ヤフー（人間）、この呼び名が今どのように使われているか、みなさまはよくご存じですね。

文：鈴木カヲル

おもしろ Q&A の Q も A もひきつづき、募集しています!!



胸筋はどうやって鍛えるんだろう？
鳴き声の種類はありますか？
どうやってお友だちを見つけるの？
などなど

投稿先 eメールで：watashitachino@mori-club.com

ファクスで：03-3774-9704（ファクス専用機です。24 時間受信可能）

総会や交流会でスタッフへ手渡しで

（企画：森くらぶスタッフ 進行：会員のみなさま）

こあじろの森くらぶ NEWS

◆スタッフの活動

- 07.24(日) 10:00～ スタッフ会議(於 横須賀市立 市民活動サポートセンター)
午後 通信 No.3 印刷・発送
- 08.14(日) 10:00～ スタッフ会議(於横須賀市立 市民活動サポートセンター)
総会展示物準備
- 08.20(土) 10:00～ 総会展示物準備(於 横須賀市立 市民活動サポートセンター)
- 08.21(日) 10:00～ 総会展示物準備(於 横須賀市立 市民活動サポートセンター)
- 08.28(日) 10:00～ スタッフ会議(於 三浦市南下浦市民センター)
13:30～ こあじろの森くらぶ 第1回総会
- 08.31(水) 横須賀市立 市民活動サポートセンター 植物画搬入
- 09.01(木) 10:00～ 植物画展示(設営)
- 09.11(日) 10:00～ スタッフミーティング(於横須賀市立 市民活動サポートセンター)
- 09.14(水) 18:00～ 植物画展示撤収

●●●● ご寄付ありがとうございます ●●●●

石川登美子様 大高義彦様 大塚 敏様 小田島一生様 柿島京子様 河内町子様
 希望が丘同窓会様 倉内太輝様 倉内ちひろ様 佐藤高様 塩入一弥様 柴内朱美様
 嶋津 誠様 鈴木慶子様 鈴木久夫様 須田漢一様 高橋伸和様 土屋圭子様 中野晴清様
 浪本晴美様 野内 博様 橋 美千代様 藤野秀代様 松原あかね様 三井ヒデ子様
 宮本美織様 望月光子様 山本述子様 山本美江様 (五十音順)

以上の皆さまにご寄付をいただきました、大切に使用させていただきます。

●●●● 第4回交流会の予定 ●●●●

一句ひねろか絵手紙描こか、なんでもかんでも虫眼鏡

昨年、森を俯瞰して好評だった「森の迷句づくり」、今年は虫の目線? で楽しみたいと思います。
 ちらほら落ち始めた木の葉、赤くなりかけの木の実・草の実、卵を抱えてお腹パンパンのクモだって、
 なんでもかんでも虫眼鏡でのぞいちゃう。童心に帰ってワイワイ騒ぎましょう、今年は絵手紙も作れます!

開 催 日 : 10月23日(日) *荒天の場合は中止します
 お待ち合わせ : 10:00 三崎口駅前 14:00 頃散会
 持 ち 物 : お弁当、飲み物(あれば虫眼鏡、愛用の画材など)
 対 象 : 「こあじろの森くらぶ」会員とそのご家族、ご友人

* 保険はありませんので、ご参加は自己責任でお願いします。

こあじろの森くらぶ通信 No.4

2016年9月25日発行

こあじろの森くらぶ Koajiro Woods Club

所在地: 〒238-0101 三浦市南下浦町上宮田 1528-75

連絡先: info@mori-club.com (高橋)

046-889-0067 (仲澤)

URL : http://www.mori-club.com

年会費: 1000円(7月～6月 入会金不要)

郵便振替 こあじろの森くらぶ 00290-6-137203